



Harmony

小松川第二中学校 第2学年

令和6年12月6日(金)

「落ち葉拾いプロジェクト」

12月2日(月)～12月6日(金)、12月9日(月)～12月13日(金)の2週間、生徒会主催の「落ち葉拾いプロジェクト」が行われています。縦割りクラスで有志の生徒が集まり、学校前の歩道を中心として清掃活動を行っています。中間学年の2年生は先輩や後輩とコミュニケーションをとるよい機会でもあります。地域のため、他者のために自ら進んで行動できる生徒が多くいることは学年としても大変誇らしいことです。今回は、今週の活動の一部を紹介いたします。

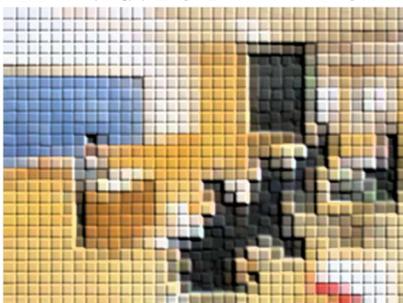


学校の周辺にはイチョウの木が何本もあり、この時期たくさんの葉が落ちます。生徒たちが竹ぼうきを使って一生懸命に落ち葉を掃除しています。

「チャレンジ・ザ・ドリームに向けて」

現在、「チャレンジ・ザ・ドリーム」に向けて事前学習を進めているところです。来週12月13日(金)の5～6校時に受け入れ先の各事業所へ事前訪問に行くことになります。これに伴い、今週の放課後にリーダーの生徒が事業所へ電話をかけ、必要事項の確認を行いました。実際の職場に電話をかけるということでどの生徒も緊張していましたが、何度も練習を重ね上手にコミュニケーションがとれている生徒が多かったように思います。

何かとSNSやインターネット上でのやりとりが増えている中で、電話で直接他者と話すという機会は生徒にとってもよい経験になったのではないのでしょうか。



事前に教員が職場担当者の役になり、いろいろなパターンを想定して受け応えの練習をしました。その後実際に、事務室や相談室の電話をお借りし事業所に電話をかけました。予想していなかった対話もありましたが、臨機応変に対応することができました。どのリーダーも真剣な様子です!!

「生徒作文紹介」

「文化祭を終えて」

二年一組

僕は、文化祭を終えて、嬉しかったことが三つあります。

一つは、クラス全員で協力できたことです。僕はクラスが男女できっぱり分かれていて、すごく不安でした。合唱コンクールでは、男声と女声のバランスがとても重要になります。ですが、僕が思っていたのとは違って、みんな一人一人がやる気で満ちあふれていました。合唱コンクールの時は、男女の差など関係なく、みんなで協力し合って練習できたことが嬉しかったです。

次は、合唱コンクールで本気になれる楽しさです。僕は、去年もこれを感じることができませんでした。合唱コンがだるいなという声もよく聞きますが、練習などで全員集まって、通って歌って、毎回前回よりもいい出来になっていくのがよく分かります。僕はこれがとても楽しみでした。二組は、最初は歌えないことが多く、三〇先生や河野先生にたくさん指導をいただきました。その悔しさを胸に努力してきたら、その努力が成果となって表れてきました。素人の僕ですら分かるくらいよくなりました。

最後は、最優秀賞がとれたことです。僕は、最優秀賞をとることが全都不是ていました。正直、この合唱コンのクラスの雰囲気なら何も賞をとれなくても「負けちゃったけど、楽しかったね」とみんなで笑いあえる仲間になれたと思っています。それだけでも充分なのですが、努力の積み重ねが審査員の先生方にも認められ、最優秀賞をとることが出来ました。やはり嬉しかったです。しかも他のクラスの友達にも「二組が一番よかったよ」と言われて、僕はとても嬉しかったです。

正直、一番手と聞いたときは、勝るかどうかが不安でいっぱいでした。ですが、「歌の良し順番なんて関係ない」と友達と言っていたのを聞いて、不安が和らぎました。今でも嬉しく気持ちひびくつぱいです。「指導してくれた先生方、応援してくれた家族、二組のみんな、あのがうっ！」

来週の予定

日にち	曜日	内 容
9日	月	50×6 ①学活「事前訪問をするにあたって」
10日	火	45×6 ⑥道徳「事業所訪問シミュレーション」 15:20 専門委員会
11日	水	50×5 ①～⑤通常授業
12日	木	50×6 ①～⑥通常授業
13日	金	50×6 ⑤⑥総合「事業所事前訪問」